

少数民族が多く生活するベトナム北部で低コスト農法の技術普及による栄養のある食べ物の確保と母子栄養ケア(妊婦健診・乳幼児健診での栄養指導)などの支援により5歳未満の子どもの栄養状態を改善することを目指しています。



母子の栄養ケアによる5歳未満の子どもの栄養状態の改善事業を実施しています。写真は、身体測定を受ける少数民族の子どもの様子



食料及び栄養源の確保のための事業の一環として、鶏の飼育法改善を実施しています。事業で供与したヒヨコが成鳥になり、次のヒヨコが誕生しました。



「最初の1000日(妊娠～生まれた子どもが2歳になるまで)」に焦点を当てた母子の栄養ケアに関する研修や視覚教材の制作や配布を行っています。



低コスト農法の作成に向けた聞き取り調査の様子。調査の他、低コスト農法を採用している農家への見学会も開催しています。

